

MORIYA

第70期中間株主通信

2023年4月1日～2023年9月30日



 株式会社 守谷商会

証券コード：1798

[株主の皆様へ]

株主の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
ここに当社第70期の「中間株主通信」(2023年4月1日から2023年9月30日まで)
をお届けいたします。

代表取締役会長 伊藤 隆三
代表取締役社長 吉澤浩一郎

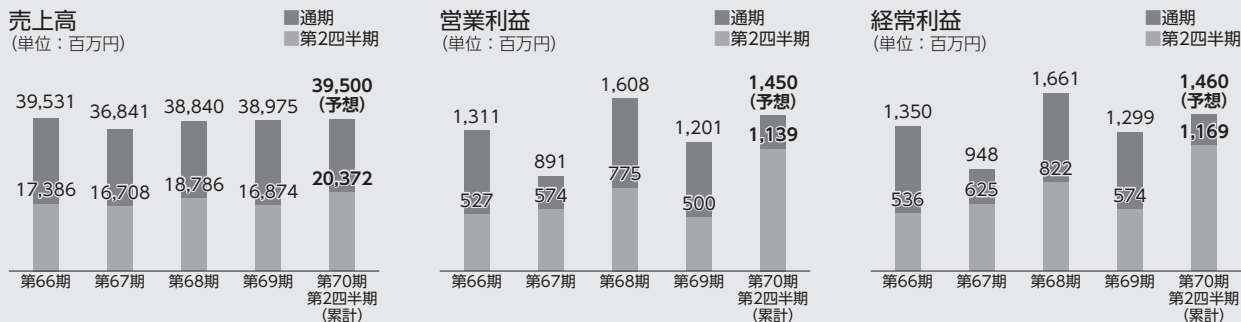
当期の事業環境について

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済が長期化するロシアのウクライナ武力侵攻、中国の不動産不況の深刻化等による国内景気の悪化、米欧先進国の金融引締め政策による内需の停滞等を受け、総じて成長鈍化に見舞われる中、国内経済は外国人訪日客がコロナ禍前の水準までほぼ回復したこと、個人消費も物価高による下押しはあるものの、賃金上昇や各種の消費喚起策を追い風に回復基調にあること等から四半期

連続の成長となり、実質GDPは概ねコロナ禍前の水準まで持ち直しています。また、今後の景気動向は、輸出面においては米欧経済の減速が懸念材料ではあるものの、DX化・脱炭素化等の中長期的視点に立った設備投資が着実に増加し、引き続きインバウンド消費の回復も見込まれることなどから底堅く推移するものと思われまます。

当社グループが中核事業としている建設業界の受注環境は、公共投資については発注時期の遅れは見られるものの確実に実施されており、民間投資も企業の堅調な設備投資意欲に支えられ、大型

連結経営成績



倉庫等の物流施設・半導体関連工場等の新設需要を中心に一定水準の引き合いが維持されています。一方、収益環境は、高止まりを続ける建設資材価格、流通コスト・労務費の上昇等が既により下押し要因になっているうえ、今後は働き方改革の完全実施に伴う諸経費の増加等もマイナス要因に加わるため今後の業績動向は予断を許しません。

当期の業績について

このような環境下において、当社グループの連結業績は売上高につきましては20,372百万円（前年同四半期比20.7%増）となりました。損益面では、営業利益1,139百万円（前年同四半期比127.7%増）、経常利益1,169百万円（前年同四半期比103.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益844百万円（前年同四半期比91.3%増）となりました。

今後の見通しについて

当社グループは、コンプライアンス遵守体制を礎として「お客様に信頼され地域に貢献するため

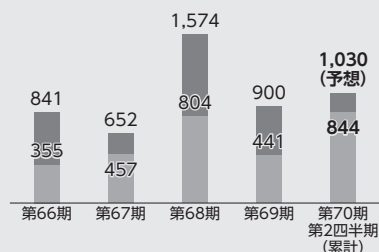
会社の力を最大限発揮する」方針を継続し、オールモリヤの旗の下、全役職員が一丸となって以下の施策を確実に実施し、安定した事業収益を確保できる体制を実現させてまいります。

- ①徹底した安全衛生対策による安全文化の醸成
- ②首都圏・中京圏における受注・施工体制の再構築と強化
- ③不動産開発事業の的確な案件判断と回収業務の確実な実行
- ④与信管理と施工リスク対策の徹底、受注時目標粗利益の確保及び工事収支管理の厳格な運用
- ⑤DX化の推進による生産性の向上と働き方改革の更なる充実
- ⑥将来を担う人材の採用強化及び育成のための実効性のある教育訓練の確実な実施
- ⑦SDGs（持続可能な開発目標）推進対策の継続的な展開

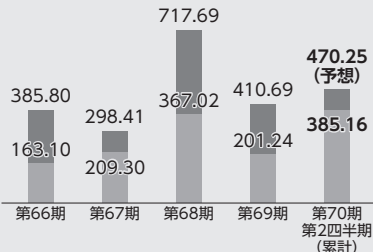
株主の皆様におかれましては、今後とも倍旧のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年11月

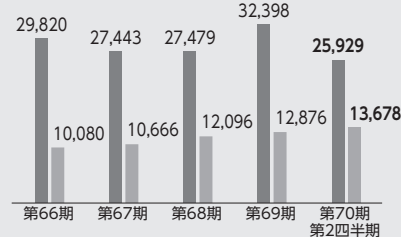
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益
(単位：百万円)



1株当たり四半期(当期)純利益
(単位：円)



総資産/純資産
(単位：百万円)



[連結財務諸表]

連結貸借対照表 (要旨)

単位：千円

科目	当第2四半期連結会計期間末 2023年9月30日現在	前連結会計年度末 2023年3月31日現在
資産の部		
流動資産	18,781,238	26,228,627
固定資産	7,148,007	6,169,376
有形固定資産	3,614,352	3,646,724
無形固定資産	58,397	70,060
投資その他の資産	3,475,258	2,452,591
POINT.1 資産合計	25,929,245	32,398,003
負債の部		
流動負債	11,383,297	18,611,063
固定負債	867,640	910,464
POINT.2 負債合計	12,250,938	19,521,528
純資産の部		
株主資本	13,422,623	12,715,990
その他の 包括利益累計額	255,683	160,485
POINT.3 純資産合計	13,678,307	12,876,475
負債純資産合計	25,929,245	32,398,003

連結貸借対照表のポイント

POINT.1 資産について

不動産事業支出金が増加しましたが、現金預金、受取手形・完成工事未収入金等が減少したこと等により前連結会計年度末に比べ6,468百万円減の25,929百万円となりました。

POINT.2 負債について

支払手形・工事未払金、未成工事受入金が減少したこと等により前連結会計年度末に比べ7,270百万円減の12,250百万円となりました。

POINT.3 純資産について

前連結会計年度末に比べ801百万円増の13,678百万円となり、自己資本比率は52.8%となりました。

連結損益計算書 (要旨)

単位：千円

科目	当第2四半期連結累計期間 2023年4月1日から 2023年9月30日まで	前第2四半期連結累計期間 2022年4月1日から 2022年9月30日まで
売上高	20,372,664	16,874,613
売上原価	18,095,078	15,285,861
売上総利益	2,277,586	1,588,752
販売費及び一般管理費	1,138,077	1,088,357
営業利益	1,139,509	500,394
営業外収益	36,597	82,403
営業外費用	6,734	7,831
経常利益	1,169,372	574,967
特別利益	13,972	43,845
特別損失	—	11,271
税金等調整前四半期純利益	1,183,344	607,541
法人税、住民税及び事業税	292,831	28,947
法人税等調整額	45,848	137,053
四半期純利益	844,664	441,540
親会社株主に 帰属する四半期純利益	844,664	441,540

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

単位：千円

科目	当第2四半期連結累計期間 2023年4月1日から 2023年9月30日まで	前第2四半期連結累計期間 2022年4月1日から 2022年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	623,975	1,793,808
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,269,400	139,966
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 156,143	△ 981,771
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△ 801,569	952,002
現金及び現金同等物の 期首残高	8,534,914	6,116,174
現金及び現金同等物の 四半期末残高	7,733,345	7,068,177

[会社概要 / 株式の状況 (2023年9月30日現在)]

会社概要

商号	株式会社守谷商会
資本金	17億1,250万円
設立	1955年8月
事業内容	1. 建設業 2. 土地造成業ならびに不動産業 3. 建築物の設計および工事監理に関する業務 4. その他、前各号に付帯関連する一切の事業
従業員数	315名

役員 (2023年11月29日現在)

代表取締役会長	伊藤隆三
代表取締役社長 執行役員社長	吉澤浩一郎
取締役副社長 執行役員副社長	伊藤由郁紀
取締役 専務執行役員	吉澤正博
取締役 常務執行役員	渡辺正樹
取締役 常務執行役員	山崎光夫
取締役 執行役員	山口和彦
取締役 執行役員	田下昌志
社外取締役	小出貞之
常勤監査役	柳澤久章
社外監査役	鴫澤 裕
社外監査役	小林 泰

株式の状況

発行可能株式総数	7,800,000株
発行済株式の総数	2,260,000株
株主数	761名
1単元の株式数	100株

大株主

株主名	持株数	持株比率
守谷商会従業員持株会	222,894株	10.14%
一般財団法人守谷奨学財団	192,200	8.75
守谷商会取引先持株会	167,400	7.62
株式会社八十二銀行	108,700	4.95
山根敏郎	80,000	3.64
守谷晶子	77,120	3.51
株式会社SBI証券	67,783	3.08
守谷堯夫	62,000	2.82
守谷ソノ	50,400	2.29
八十二キャピタル株式会社	47,114	2.14

(注) 1.当社は自己株式62,761株を保有していますが、上記の「大株主」から除いています。
2.持株比率は自己株式を控除して計算しています。

事業所一覧 (2023年11月29日現在)

本社	長野県長野市南千歳町878番地
東京支店	東京都千代田区岩本町2丁目3番3号
松本支店	長野県松本市笹部2丁目1番57号
名古屋支店	愛知県名古屋市中区錦2丁目15番15号
上田営業所	長野県上田市常磐城3丁目8番1号
佐久営業所	長野県佐久市長土呂字上山848番地6
上越営業所	新潟県上越市五智4丁目8番3号
渋谷営業所	東京都渋谷区笹塚1丁目56番10号
あづみ野営業所	長野県安曇野市堀金烏川2182番地4
飯田営業所	長野県飯田市育良町1丁目8番地2

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	毎年3月31日
配当金受領株主確定日	毎年3月31日 及び中間配当を実施するときは9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告の方法	電子公告により行う。 やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は日本経済新聞に掲載する。 URL https://www.moriya-s.co.jp

【ご注意】

- ①株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっています。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いきませんのでご注意ください。
- ②特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっていますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- ③未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

【ホームページのご案内】

当社の事業概要、施工事例に加え、IR情報やプレスリリースなど当社をご理解いただくためのコンテンツをご覧ください。ぜひアクセスしてください。



第69期中間株主通信ご送付の際に実施いたしました「株主様アンケート」の結果をホームページに掲載しています。

アドレスはこちら

<https://www.moriya-s.co.jp>

株主様向け アンケート

よりよいIR活動のために 皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくためアンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。（所要時間は5分程度です）

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝（QUOカードPay500円）を進呈させていただきます



本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。 <https://www.link-cc.co.jp>

- ①下記URLにアクセス
- ②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示



<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード



.....以下の方法でもアンケートにアクセスできます.....



検索窓から

いいかぶ

検索



kabu@wjm.jp ←こちらへ空メールを送信

「件名」「本文」は無記入。アンケートのURLが直ちに自動返信されます。



スマートフォンから

カメラ機能でQRコード読み取り→

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です

アンケートのお問い合わせ

「e-株主リサーチ事務局」

MAIL: info@e-kabunushi.com



〒380-8533 長野県長野市南千歳町878番地

